

なごやぬいぐるみ病院 学童夏実施報告書

文責：柴田淳平

連絡先：nagoya_nuigurumi@yahoo.co.jp

●実施概要

- ・実施日：2012年8月15日
- ・活動場所：学童保育所ポピンズアフタースクール(名古屋大学東山キャンパス敷地内)
- ・当日参加した学生の人数：19人
- ・子どもの人数：5年1人、3年5人、2年1人、1年10人
- ・活動時間：10:30～12:00
- ・活動内容：お医者さん体験、保健教育
- ・保健教育テーマ：「朝ごはんについて」
- ・当日の流れ（園児の動き、学生の動きが分かるように）

時刻	グループ A	グループ B
9:00~10:30	学生集合、練習	
~10:30	準備	
10:30~10:50	アイスブレイキング	
10:55~11:20	お医者さんごっこ	保健教育
11:20~11:25	移動	
11:25~11:50	保健教育	お医者さんごっこ
11:50~	片付け、あいさつ、撤収	
12:00~13:00	食事、反省会	

●準備について

- ・今回の準備に向けて初めて MTG を行った日：7月18日
- ・準備に来た学生の人数：1日平均4人
準備合計19人(実施参加者は少なくとも1回は来ます)
- ・当日までの準備の日程・内容

日程	話し合ったこと、準備したもの
----	----------------

7月初旬	先生に連絡。実施の日程を調整、決定する。
8月3日	当日タイムラインの決定、保健教育の内容・形式の話し合い
8月4日	保健教育の内容を詰める。各栄養素の調べを進める。
8月5日	参加児童の人数決定。全体の時間構成を詰める。保健教育 WS の道具の作成。 問診の形態を考える。
8月7日	食品カードを飯、汁、主菜、副菜、飲料、悪いものとして分け、作成するもの を決める。また、1群~6群の食品分けも行う。問診のフローを改良。問診 の注意点をまとめる。
8月8日	保健教育セットの作成。問診カルテの改訂。保健教育の劇を作成。
8月9日	保健教育セットの作成、劇の台本の作成。WS の説明を作成。
8月10日	問診フローの作成。各栄養素を表す付箋の色を決定。
8月12日	保健教育の作成、練習。問診練習。当日のシフト、ToDo の確認
8月13日	問診練習、カルテの改善、持参するものの印刷。持ち物割り振り
8月14日	最終チェック、問診練習、保健教育練習、保健教育人形劇撮影
	※先生との連絡は密に定期的にとっていた。

●診察（おいしゃさんごっこ）について

前回からの改善点・工夫した点

- ・今回、2人の子どもたちでお医者さん、看護師を体験していただき、学生はお助けマンと患者という4人1組で問診を行う形式を取った。
- その為、事前に先生に子どもたちのペアを考えていただき、医師は低学年、看護師は高学年の子が行うように組み合わせを考えた。

今回の実施を受けての反省点と、それに対する改善策

【反省点】

- ・実際の準備を始めるのが遅かった。
- ・グダった準備のときがあった。
- ・実施代表の遅刻はまずい
- ・絵の取り合いが起こった。
- ・付箋を1個1個貼り付けていくのは、めんどくさい。
- ・子供用の白衣を準備するべきだった(子供用白衣を持っている子が留学中だった)
- ・WSの内容が難しすぎた。

【改善点】

- ・準備の日程は、1ヶ月前にはコアで決定してMLに流す。

- ・次の日の準備内容は、その日の準備の最後で決めておく。
- ・WSの絵は、複数枚作成できると良かったと思う。
- ・WSの内容は、6群全てではなく、1汁2膳が選べればOKというように簡略化する。

●保健教育について

- ・テーマ：朝ごはんについて
- ・テーマを選んだ理由

1週間に1回行われる、しゃべランチでみんなに意見を聞き、テーマを絞る。「遊ぶときの注意」「熱中症の症状と対策」「早寝早起きの大切さ」「朝ご飯の効果」「かさぶたの扱い方」「BLS」「命の大切さ」の7つが候補として挙がった。そこからメーリスでアンケートを取り、1位「朝ごはんについて」2位「早寝早起きの大切さ」となる。食事は朝だけでなく多くのテーマに繋がり、更に早寝早起きも含める事が出来るという事から今回は「朝ごはんについて」となった。

- ・形式：劇&WS
- ・内容：

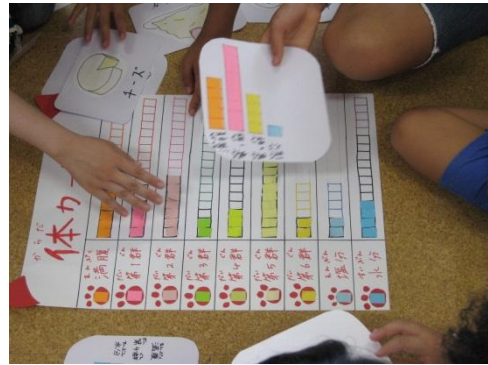
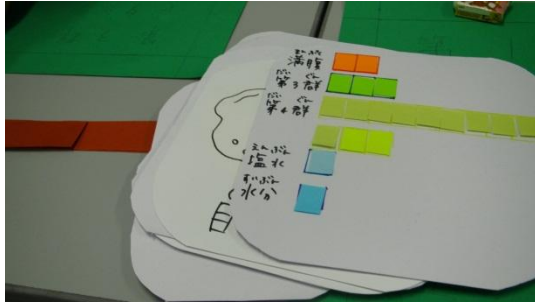
「ラスカルくん」「うさみちゃん」「くま先生」という3つの人形を使って人形劇を行う。
筋書きとしては、朝ごはんを食べなかったラスカルくんが優等生のうさみちゃんと保健室に行く。ラスカルくんの体調が悪くなったためである。そこで「くま先生」が朝ごはんの大切さや朝ごはんを食べるべき栄養を6群の栄養素で説明する。
その後、実際にどんな料理を食べると良いのかをWSを使って体験してもらう。料理カードと体カードを用意し、どの料理を食べると体でどんな栄養になるのか分かるようにする。そうすることでどの組み合わせで食べるべきなのかを理解できると考えたためである。

工夫した点としては

- ・今回は食事カード、身体カードを用いて、食事カードの裏に貼ってある栄養ポイント(付箋の枚数で表す)を身体カードの栄養ゲージに貼り付けて行くことで、バランスの良い食事を選択するようにした。
- ・満腹ポイントがいっぱいになる前に、他の栄養素のポイントを埋めなくてはいけないという点が工夫に富んでいると思う。

使ったもの（作成したものも含む）

・身体&食事カード



・保健教育の説明の為の黒板



・説明の際、注意した言葉や表現

3群と4群の説明が難しいと思ったが、子どもたちの多くは既に理解しており、やりやすかった。説明には絵を多く使用し、また人形が黒板を用いて説明するという、学校の形式を取ることで子どもたちに馴染みのある状況を創りだす事が出来たと思う。

WSの説明は、工夫を必要とした。

・園児の反応：

理解：やや理解してくれた

楽しさ：楽しんでた

行動変容：保健教育を受けて、行動が変わった子もいた

その他

保護者アンケートより…

- ・お土産カードを見ながら、食事をバランスよく食べようとしていた。
- ・1群、2群の話も熱心にしてくれた。
- ・食事の内容を栄養面からよい、悪いを評価するようになった。
- ・咳が出るとすぐに「熱かな？」というようになったのは、良かったのか悪かったのか…。

良かった点、悪かった点(学生より)

* 事前の準備

> 良い点

練習はスムーズに出来た。

事前に準備は出来ていた。

東京から訪問者が訪れることが出来た。

途中参加 OK っていうのは気が楽だった。

> 悪い点

準備が始まるのが遅かった←子どもの人数が決まらなかったから。

連絡が遅かった。←不慮の事故

準備の日程が遅かった

実施準備日の時期が遅かった。

人が集まらなかった。

もっとスムーズに準備した方が良い。メリハリを付けた方が良い。

人が少ない時でも決定することは決定したほうが良かった。

毎日過ぎてくれたのもあった

代表の遅刻はまずいっしょ

* 豊講前の準備

> 良い点

一番おもしろかった

> 悪い点

他に場所なかったんかな

聞こえなかった

私語が多かった←事前連絡しますと言ってなかったから。

学童の中での準備

> 良い点

みんな目線を合わせるようにしていた。

> 悪い点

> その他

やりすぎると(ボディタッチが多いとか)まずいかなあと遠慮していた。

* アイスブレイキング

> 良い点

中心となる子がきちんとしていたからみんなで作ってしてくれた

内容は理解が出来ればとても楽しい物だと思った。

> 悪い点

何をして良いのかよく分かってない子たちは、こっちが干渉できなかったからあまり緊張がほぐれてなかったと思った。←もうちょっと分かりやすいものの方が良かったのではないかな。

子どもたちの中に入って一緒にやる人がいてもよかったんじゃないかな。手助けが出来るように。そっちの方がもっとみんなの雰囲気良くなると思う。

* 問診

> 良い点

お助けマンやりたかった。子どもがいなくなっちゃうのは仕方ないけど。

可愛かった

大幅なオーバーは無かった。

> 悪い点

チェックしたキットでも、中身が見つからないときがあった。

キット中の物が多かった。

全部のキットにフルに入ってる必要はなかったんじゃないか。

予想時間よりずっと短かった。けど、子どもによって全然進み具合が違ったと思う。話を聞くこと聞かない子でだいぶ時間差が出来たと思う。

白衣を着せるまでに 10 分かかった。

着る服はすぐに着れるようボタンやチャックは開けたまんまにするべきだった。

* 保健教育

> 良い点

> 悪い点

良くない食べ物を先に仕分けていった。

前半の子は予想より早めに終わった。後半は手間取って子たちがいた。

絵の取り合いが起こった。

シールがめんどくさい

シールの長さでゲージをためるのは良いのではないかと思った。

・同じテーマの保健教育をやる大学へのアドバイス

もし身体カード、食事カードを使用したい場合は、代表の畑下に個人的に連絡をとっていただくか、上記のなごやぬいぐるみ病院の連絡先にまでご連絡下さい。
保育園でやる場合は 6 つの基礎食品群は難しすぎるので、もっと簡略化したほうがいいと思います。

●その他（任意）

・企画まで進まなかったが、話し合いで出た保健教育テーマ

「遊ぶときの注意」「熱中症の症状と対策」「早寝早起きの大切さ」「朝ご飯の効果」「かさぶたの扱い方」「BLS」「命の大切さ」

・保育園の先生からのアドバイス

朝ごはんについて見直す良い機会になったと思う。

朝ごはんの重要性などはとてもわかりやすくいい内容だったと思います。

次回のテーマとして、救急救命士、ドクターヘリのお仕事など子供が興味を示しそうな医療系の職種の紹介をやってほしい。

骨格標本や人体模型を使って骨や臓器の役割についてをやってほしい。

朝食の大切さ、バランスよく食事を摂ることの大切さを伝えてくれたことはとても有益だったと思います。好き嫌いの多い生徒が多いので…。

・保育園との連絡などで困ったこと、気をつけたこと

学童が大学のサーバーを介してやり取りをしているため、最初 Yahoo のアドレスからメールを送ったら先生方にメールが届いていなかった。直前期にそれに気づき、慌てて連絡を取りあったということがあった。